

会社名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石井 茂
 (コード番号：8729 東証第一部)

2020年3月期第2四半期連結累計期間の決算速報のお知らせ

当社の親会社であるソニー株式会社は、本日、米国会計原則に基づく2019年度第2四半期(2019年7月1日～9月30日)の連結決算発表を行う予定ですが、その中で当社グループについて、ソニーグループの金融分野として米国会計原則に基づく財務情報が開示される予定です。

当社および当社グループの日本会計基準に基づく決算手続きは未だ完了していませんが、当社株主をはじめ投資家の皆様に対して適時・適切な情報開示を積極的に行うため、日本会計基準に基づく当社の2020年3月期第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～9月30日)の決算速報をお知らせいたします。

なお、当社の2020年3月期第2四半期連結累計期間の決算発表は2019年11月12日を予定しています。

1. 2020年3月期第2四半期連結累計期間 決算速報値

	2019年3月期第2四半期連結累計期間(実績) (2018年4月1日～9月30日)	2020年3月期第2四半期連結累計期間(速報) (2019年4月1日～9月30日)
経常収益	8,608億円	8,944億円
経常利益	472億円	596億円
親会社株主に帰属する 中間純利益	317億円	404億円
1株当たり 中間純利益	73.04円	92.98円

【参考】2020年3月期第2四半期末：自己資本* 6,793億円、総資産 14兆1,433億円

※ 自己資本は、純資産合計額から、新株予約権および非支配株主持分を控除した金額を表示しています。

(注) 経常収益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益の各欄に記載の金額は、億円単位未満を切り捨てて表示しています。

2. 連結業績変動の主たる要因

2020年3月期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～9月30日）の経常収益は、生命保険事業、損害保険事業および銀行事業のすべての事業において増加した結果、8,944億円（前年同期比3.9%増）となりました。経常利益も、上記すべての事業において増加した結果、596億円（前年同期比26.4%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益が増加したことにより、404億円（前年同期比27.3%増）となりました。

事業別の経常収益および経常利益の速報値は、次のとおりです。

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間（実績） （2018年4月1日～9月30日）	2020年3月期 第2四半期連結累計期間（速報） （2019年4月1日～9月30日）
経常収益	8,608億円	8,944億円
生命保険事業	7,793億円	8,069億円
損害保険事業	577億円	606億円
銀行事業	220億円	245億円
経常利益	472億円	596億円
生命保険事業	374億円	487億円
損害保険事業	54億円	57億円
銀行事業	46億円	56億円

生命保険事業：経常収益は、特別勘定における運用益が減少したものの、一時払保険を主とする保険料等収入の増加により、8,069億円（前年同期比3.5%増）となりました。経常利益は、新契約高が減少したことによる新契約獲得にかかる費用の減少、および保有契約高の拡大による利益の増加などにより、487億円（前年同期比30.3%増）となりました。

損害保険事業：主力の自動車保険で正味収入保険料が増加したことなどにより、経常収益は606億円（前年同期比5.0%増）、経常利益は57億円（前年同期比5.9%増）となりました。

銀行事業：住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息などの増加や、有価証券利息の増加により、経常収益は245億円（前年同期比11.5%増）、経常利益は56億円（前年同期比20.5%増）となりました。

なお、2020年3月期の連結業績予想および配当予想については、2019年4月26日に公表した数値から変更ありません。

【ご参考】2020年3月期 連結業績予想および配当予想

	2019年3月期（実績） （2018年4月1日～2019年3月31日）	2020年3月期（予想） （2019年4月1日～2020年3月31日）
経常収益	1兆6,291億円	1兆6,900億円
経常利益	938億円	980億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	620億円	650億円
1株当たり 当期純利益	142.69円	149.42円
1株当たり 配当金	62.5円	65.0円

（注）経常収益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の各欄に記載の金額は、億円単位未満を切り捨てて表示しています。

また、当社は本日、「【参考開示】米国会計原則に基づく主要業績数値」を当社ホームページに公表しておりますので、あわせてご覧ください。

当社ホームページ URL : https://www.sonyfh.co.jp/ja/financial_info/results/sfh_fy2019_2q_02.pdf

上記の2020年3月期第2四半期連結累計期間の決算速報に記載されている情報は、本資料発表日現在において入手可能な情報を元に作成した速報値であり、確定値ではありません。2019年11月12日に発表を予定しております2020年3月期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～9月30日）の決算数値は、様々な要因により、本速報値と大きく異なる可能性があります。

当社の連結業績[※]は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニー株式会社が開示する連結業績の準拠する米国の会計原則とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
ソニー生命保険株式会社
ソニー損害保険株式会社
ソニー銀行株式会社
ソニーペイメントサービス株式会社
SmartLink Network Hong Kong Limited
SmartLink Network Europe B.V.*
ソニー・ライフケア株式会社
ライフケアデザイン株式会社
プラウドライフ株式会社
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社*
SFV・GB投資事業有限責任組合*
持分法適用 : ソニーライフ・エイゴン生命保険株式会社
SA Reinsurance Ltd.

* ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社が2019年3月期第2四半期連結会計期間より、SFV・GB投資事業有限責任組合が2019年3月期第4四半期連結会計期間より、SmartLink Network Europe B.V.が2020年3月期第2四半期連結会計期間より、それぞれ新たに連結範囲に含まれております。

また、ソニー株式会社は2019年10月30日に2019年度第2四半期（2019年7月1日～9月30日）の業績を発表する予定です。

注意事項

本資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通しまたは試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、当社グループが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。当社グループはそのような義務を負いません。また、本資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

以 上

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 IR部

電話 (03) 5290-6500 (代表)

E-mail : press@sonyfh.co.jp

(ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfh.co.jp/>